

※著作権の関係上、一部の問題を掲載していません。

平成三十二年度 ほっかいどうチャレンジテスト

前年度サポート問題（第一回）国語 小六

組 番 氏名

1

次の一と二の問いに答えましょう。

一 次の1から3までの文の——線部の漢字の読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

1 子孫のために資源を大切にする。

2 勢いよく走り出す。

3 兄弟で、こん虫採集に出かける。

二 次の1から3までの文の——線部のカタカナを、漢字で書いてねいに書きましょう。

1 勝利をイワう。

2 バスがテイシヤした。

3 話し合いの場をモウける。

次の一と二の問いに答えましょう。

一 次の1から3までのことわざの意味を、アからエまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましよう。

1 「ぬかにくぎ」      2 「石の上にも三年」      3 「石橋をたたいてわたる」

ア 上手な人であっても失敗することはあるということ。

イ 何事にも慎重で、じっくり取り組むこと。

ウ 何の手ごたえもなく、きき目がないうこと。

エ がまん強くしんぼうして続けられ、いつかは成こうするということ。

二 1から3までの文は、下の【文の型】のア・イ・ウのどの型に当たりますか。適切なものをそれぞれ一

つ選んで、その記号を書きましよう。

1 私は、わたし国語の学習で感想文を書いた。

2 頂上ちやうじやうから見える景色は、すばらしい。

3 日本で一番高い山は、富士山ふじさんだ。

ア 「何は(が)」 「何だ」

イ 「何は(が)」 「どうした」

ウ 「何は(が)」 「どんなだ」

